

平成23年地価公示に基づく地価動向について《千葉県》

県土整備部用地課

第1 地価公示制度の概要

1 地価公示の目的

地価公示は、地価公示法第2条の規定により国土交通省土地鑑定委員会が、毎年1回標準地の正常な価格を調査し、その結果を公示するものである。

この地価公示と都道府県知事が行う地価調査(国土利用計画法施行令第9条の規定により、毎年1回基準地の7月1日時点の標準価格を調査し公表)は、一般の土地の取引価格に対して指標を与えるとともに、公共事業用地の取得価格算定や国土利用計画法に基づく土地取引の規制における土地価格算定の基準とされる等、適正な地価の形成に寄与することを目的としている。

2 調査対象区域・調査地点

県内55市区町村(都市計画区域：53市区町村、都市計画区域外：2町)の1,288地点(都市計画区域：1,286地点、都市計画区域外：2地点)で調査が実施された。

◎ 平成23年地価公示 標準地数

区分	住宅地	宅地 見込地	商業地	準工業地	工業地	調区内 宅地	林地	合計
継続地点数	948	7	183	39	39	53	7	1,276
選定替地点数	5		4	2	1			12
計	953	7	187	41	40	53	7	1,288

3 地価公示価格の性格

地価公示価格(毎年1月1日時点)は、標準地の1平方メートル当たりの正常な価格である。

正常な価格とは、売り手・買い手双方に売り急ぎ、買い進み等の特殊な事情がない取引で成立すると認められる価格であり、いわゆる売り手にも買い手にも偏らない客観的な価格を表したものである。

また、地価公示価格は、建物や、使用・収益を制限する権利がない、つまり土地のみ(更地)の価格である。

4 基準日及び公表日

- ・基準日 平成23年1月 1日
- ・公表日(官報公示) 平成23年3月18日

第2 地価公示の結果概要

1 全般的な動向

(1) 平成22年1月以降の1年間の千葉県地価は、対前年平均変動率（以下「平均変動率」という。）が、景気の低迷等を反映して全ての用途（「住宅地、宅地見込地、商業地、準工業地、工業地、市街化調整区域内宅地」）で昨年に引き続き下落した。

また、下落率は住宅地で2.7ポイント縮小するなど全ての用途で縮小している。

ア 住宅地

県平均変動率は、△1.8%（昨年△4.5%）と昨年に引き続き下落した。調査対象54市区町村の平均変動率は、浦安市で1.1%（昨年△10.3%）上昇し、他の全ての市区町村で昨年に引き続き下落している。なお、最も大きいのは印旛郡酒々井町の△3.0%（昨年△3.8%）となっている。

イ 商業地

県平均変動率は、△2.1%（昨年△4.8%）と昨年に引き続き下落した。調査対象50市区町村の平均変動率は、全ての市区町村で下落しており、下落率が最も小さいのは袖ヶ浦市の△0.7%（昨年△4.5%）、最も大きいのは千葉市若葉区の△3.9%（昨年△5.4%）となっている。

(2) 継続調査地点（林地を除く）1,269地点の状況は、40地点で上昇、45地点で横ばい、1,184地点で下落した。（昨年：横ばい5地点、下落1,356地点）

◎用途別対前年平均変動率

（単位：％）

用途 年	住宅地	宅地 見込地	商業地	準工業地	工業地	調区内 宅地	全用途 平均
平成23年	△1.8	△3.2	△2.1	△2.0	△1.7	△2.5	△1.9
平成22年	△4.5	△4.4	△4.8	△4.0	△3.6	△4.3	△4.5

※ 継続地点の標準地ごとの対前年変動率の和を当該標準地数で除したもの

◎用途別平均価格

（単位：円／㎡）

用途 年	住宅地	宅地 見込地	商業地	準工業地	工業地	調区内 宅地	全用途 平均
平成23年	103,000	33,000	249,700	67,600	47,800	23,300	117,900
平成22年	104,300	34,100	249,600	69,400	48,800	23,600	118,500

※ 標準地ごとの価格の和を当該標準地数で除したもの

2 住宅地及び商業地の地域別動向

(1) 住宅地

ア 東京圏東京近接地域〔14市区〕

- ① 東京近接地域の住宅地の平均変動率は、引き続き $\Delta 1.7\%$ の下落となり、昨年と比べ下落率は縮小した。(22年 $\Delta 5.1\%$ 、21年 $\Delta 4.3\%$ 、20年 3.7%)
なお、浦安市は 1.1% の上昇となった。
- ② 継続調査地点552地点の内、上昇38地点、横ばい26地点、下落488地点となった。(昨年：横ばい2地点、下落595地点)

イ 東京圏その他地域〔16市町〕

- ① その他地域の住宅地の平均変動率は、引き続き $\Delta 1.9\%$ の下落となり、昨年と比べ下落率は縮小した。(22年 $\Delta 3.6\%$ 、21年 $\Delta 2.7\%$ 、20年 1.9%)
特に、木更津市・君津市の2市は 1% 未満の下落となった。
- ② 継続調査地点317地点の内、上昇2地点、横ばい7地点、下落308地点となった。(昨年：横ばい1地点、下落347地点)

ウ 地方圏〔24市町村〕

- ① 地方圏の住宅地の平均変動率は、引き続き $\Delta 2.0\%$ の下落となり、昨年と比べ下落率は縮小した。(22年 $\Delta 3.4\%$ 、21年 $\Delta 1.9\%$ 、20年 0.5%)
- ② 継続調査地点79地点の全てで下落した。(昨年：下落80地点)

(2) 商業地

ア 東京圏東京近接地域〔14市区〕

- ① 東京近接地域の商業地の平均変動率は、引き続き $\Delta 2.2\%$ の下落となり、昨年と比べ下落率は縮小した。(22年 $\Delta 5.7\%$ 、21年 $\Delta 5.2\%$ 、20年 9.5%)
特に、昨年以下落率が大きかった市川市・浦安市が 1% 台の下落と大きく縮小した。
- ② 継続調査地点107地点の内、横ばい4地点、下落103地点となった。(昨年：下落108地点)

イ 東京圏その他地域〔12市〕

- ① その他地域の商業地の平均変動率は、引き続き $\Delta 1.6\%$ の下落となり、昨年と比べ下落率は縮小した。(22年 $\Delta 3.5\%$ 、21年 $\Delta 2.7\%$ 、20年 2.8%)
- ② 継続調査地点41地点の全てで下落した。(昨年：下落45地点)

ウ 地方圏〔24市町村〕

- ① 地方圏の商業地の平均変動率は、引き続き $\Delta 2.3\%$ の下落となり、昨年と比べ下落率は縮小した。(22年 $\Delta 3.7\%$ 、21年 $\Delta 2.3\%$ 、20年 0.1%)
- ② 継続調査地点35地点の全てで下落した。(昨年：下落38地点)

◎【東京圏・地方圏】

○東京圏：30市区町村

・東京近接地域：14市区

千葉市中央区、千葉市花見川区、千葉市稲毛区、千葉市若葉区、千葉市緑区、千葉市美浜区、市川市、船橋市、松戸市、習志野市、柏市、流山市、八千代市、浦安市

・その他地域：16市町

木更津市、野田市、成田市、佐倉市、市原市、我孫子市、鎌ヶ谷市、君津市、富津市、四街道市、袖ヶ浦市、印西市、白井市、富里市、酒々井町、栄町

○地方圏：25市町村

銚子市、館山市、茂原市、東金市、旭市、勝浦市、鴨川市、八街市、匝瑳市、香取市、山武市、いすみ市、神崎町、多古町、東庄町、大網白里町、九十九里町、芝山町、横芝光町、一宮町、長生村、白子町、長南町、大多喜町、御宿町

(3) 地価公示と地価調査の同一地点の状況

住宅地及び商業地の同一地点の対半年平均変動率は、平成20年7月1日時点の地価調査から下落が続いている。

しかしながら、住宅地の対半年平均変動率は、平成22年7月の地価調査及び今回の調査で上昇地点・横ばい地点が見受けられるようになり平成22年1月の地価公示と比べると1.2ポイントも縮小した。

商業地の対半年平均変動率でも、平成22年7月の地価調査及び今回の調査で上昇地点はないが横ばい地点が見受けられ、住宅地と同様に1.2ポイント縮小した。

◎地価公示と地価調査の同一地点の状況

【住宅地】

	地価公示 (H21.1.1)	地価調査 (H21.7.1)	地価公示 (H22.1.1)	地価調査 (H22.7.1)	地価公示 (H23.1.1)
上昇地点数	0	0	0	3	1
横ばい地点数	0	0	0	10	16
下落地点数	60	60	59	47	43
対半年平均 変動率(%)	△2.7	△2.9	△2.0	△0.8	△0.8

※平成22年地価公示では1地点選定替（八千代市）。

【商業地】

	地価公示 (H21.1.1)	地価調査 (H21.7.1)	地価公示 (H22.1.1)	地価調査 (H22.7.1)	地価公示 (H23.1.1)
上昇地点数	0	0	0	0	0
横ばい地点数	0	0	0	1	5
下落地点数	11	11	11	10	6
対半年平均 変動率(%)	△4.5	△3.4	△2.5	△1.3	△1.3

【71地点の市：東京圏のみ】

住宅地 千葉市（12）、市川市（5）、船橋市（6）、松戸市（5）、習志野市（1）、柏市（4）、流山市（2）、八千代市（2）、浦安市（2）、木更津市（2）、野田市（2）、成田市（2）、佐倉市（2）、市原市（3）、我孫子市（3）、鎌ヶ谷市（1）、君津市（1）、富津市（1）、四街道市（1）、袖ヶ浦市（1）、印西市（1）、白井市（1）

商業地 千葉市（5）、市川市（1）、船橋市（2）、松戸市（1）、柏市（1）、木更津市（1）

3 用途別の動向

(1) 全用途平均

ア 変動率等

- ① 全用途平均の県平均変動率は、 $\Delta 1.9\%$ となった。
(22年 $\Delta 4.5\%$ 、21年 $\Delta 3.6\%$ 、20年 3.3% 、19年 1.7%)
- ② 調査対象55市区町村の平均変動率は、浦安市を除く54市区町村で下落した。
(昨年：下落 全57市区町村)
- ③ 市区町村別の平均変動率順位
第1位 浦安市 0.6%
第2位 市川市 $\Delta 0.5\%$
第3位 君津市 $\Delta 0.7\%$
(昨年：館山市 $\Delta 1.7\%$ 、勝浦市 $\Delta 1.8\%$ 、鴨川市 $\Delta 1.9\%$)
- ④ 市区町村別の平均変動率順位 (マイナス)
第1位 印旛郡酒々井町 $\Delta 3.4\%$
第2位 香取市 $\Delta 3.0\%$
第3位 松戸市 $\Delta 2.9\%$
(昨年：市川市 $\Delta 10.2\%$ 、浦安市 $\Delta 9.6\%$ 、鎌ヶ谷市 $\Delta 7.7\%$)
- ⑤ 継続調査地点1,269地点の内、40地点で上昇、45地点で横ばい、1,184地点で下落となった。(昨年：横ばい5地点、下落1,356地点)

イ 価格

- ① 全用途平均の県平均価格は117,900円/㎡、昨年より600円下落した。
(昨年は118,500円/㎡で、一昨年より7,000円下落)
- ② 市区町村別の平均価格順位
第1位 浦安市 325,100円/㎡
第2位 市川市 249,000円/㎡
第3位 千葉市中央区 184,400円/㎡
(昨年：浦安市323,200円/㎡、市川市248,200円/㎡、千葉市中央区199,200円/㎡)

(2) 住宅地

ア 変動率等

- ① 住宅地の県平均変動率は、 $\Delta 1.8\%$ となった。
(22年 $\Delta 4.5\%$ 、21年 $\Delta 3.5\%$ 、20年 2.8% 、19年 1.6%)
- ② 調査対象54市区町村の平均変動率は、1市で上昇、53市区町村で下落した。
(昨年：下落 全56市区町村)

③ 市区町村別の平均変動率順位

第1位 浦安市 1.1%

第2位 市川市 △0.3%

第3位 君津市 △0.5%

(昨年：印旛郡本埜村△0.5%、館山市△1.7%、印旛郡印旛村△1.9%)

④ 市区町村別の平均変動率順位 (マイナス)

第1位 印旛郡酒々井町 △3.0%

第2位 佐倉市 △2.9%

第3位 松戸市 △2.9%

※同じ変動率で順位が異なるのは、小数点第2位を四捨五入しているため。

(昨年：市川市△10.4%、浦安市△10.3%、鎌ヶ谷市△7.5%)

⑤ 継続調査地点948地点の内、40地点で上昇、33地点で横ばい、875地点で下落となった。(昨年：横ばい3地点、下落1,022地点)

⑥ 標準地別変動率順位

第1位 浦安-20 (堀江1丁目) 2.1%

第2位 浦安-19 (当代島3丁目) 2.1%

第3位 浦安-17 (東野3丁目) 1.8%

(昨年：「花見川-14」0.0%、「稲毛-32」0.0%、「成田-18」0.0%)

⑦ 標準地別変動率順位 (マイナス)

第1位 野田-29 (親野井) △9.8%

第2位 野田-13 (関宿台町) △9.8%

第3位 野田-8 (木間ヶ瀬) △9.6%

※同じ変動率で順位が異なるのは、小数点第2位を四捨五入しているため。

(昨年：「市川-1」△15.0%、「市川-66」△14.6%、「市川-34」△14.4%)

イ 価格

① 住宅地の県平均価格は103,000円/㎡、昨年より1,300円下落した。

(昨年は104,300円/㎡で、一昨年より6,000円下落)

② 市区町村別の平均価格順位

第1位 浦安市 288,600円/㎡

第2位 市川市 208,100円/㎡

第3位 千葉市美浜区 186,600円/㎡

(昨年：浦安市287,700円/㎡、市川市208,300円/㎡、千葉市美浜区、191,200円/㎡)

③ 標準地別の価格順位

第1位 浦安-13 (美浜4丁目) 372,000円/㎡

第2位 浦安-16 (舞浜3丁目) 370,000円/㎡

第3位 浦安-11 (弁天2丁目) 335,000円/㎡

(昨年：「浦安-13」366,000円、「浦安-16」365,000円/㎡、「浦安-14」360,000円/㎡)

(3) 宅地見込地

ア 変動率等

- ① 宅地見込地の県平均変動率は、 $\Delta 3.2\%$ となった。
(22年 $\Delta 4.4\%$ 、21年 $\Delta 4.1\%$ 、20年 0.2% 、19年 $\Delta 1.1\%$)
- ② 標準地別変動率(各市区1地点)
 - 第1位 木更津市 $\Delta 2.6\%$
 - 第2位 流山市 $\Delta 3.0\%$
 - 第3位 千葉市中央区 $\Delta 3.1\%$(昨年：千葉市中央区 $\Delta 3.7\%$ 、木更津市 $\Delta 3.8\%$ 、佐倉市 $\Delta 3.8\%$)

イ 価格

- ① 宅地見込地の県平均価格は33,000円/㎡、昨年より1,100円下落した。
(昨年：34,100円/㎡で、一昨年より1,700円下落)
- ② 標準地別の価格順位(各市区1地点)
 - 第1位 松戸市 60,000円/㎡
 - 第2位 流山市 55,800円/㎡
 - 第3位 柏市 38,500円/㎡(昨年：松戸市62,000円/㎡、流山市57,500円/㎡、柏市39,900円/㎡)

(4) 商業地

ア 変動率等

- ① 商業地の県平均変動率は、 $\Delta 2.1\%$ となった。
(22年 $\Delta 4.8\%$ 、21年 $\Delta 4.1\%$ 、20年 6.1% 、19年 3.6%)
- ② 調査対象50市区町村の平均変動率は、50市区町村全てで下落した。
(昨年：下落 全50市区町村)
- ③ 市区町村別の平均変動率
 - 第1位 袖ヶ浦市 $\Delta 0.7\%$
 - 第2位 船橋市 $\Delta 0.8\%$
 - 第3位 成田市 $\Delta 0.9\%$(昨年：勝浦市 $\Delta 1.3\%$ 、鴨川市 $\Delta 1.6\%$ 、館山市 $\Delta 1.8\%$)
- ④ 市区町村別の平均変動率(マイナス)
 - 第1位 千葉市若葉区 $\Delta 3.9\%$
 - 第2位 千葉市中央区 $\Delta 3.6\%$
 - 第3位 野田市 $\Delta 3.6\%$※同じ変動率で順位が異なるのは、小数点第2位を四捨五入しているため。
(昨年：市川市 $\Delta 12.8\%$ 、浦安市 $\Delta 11.0\%$ 、鎌ヶ谷市 $\Delta 7.4\%$)
- ⑤ 継続調査地点183地点の内、4地点で横ばい、179地点で下落した。
(昨年：下落 全191地点)

⑥ 標準地別変動率順位

第1位 柏 5-1 (柏1丁目) 0.0%

第1位 習志野 5-2 (津田沼1丁目) 0.0%

第1位 柏 5-3 (旭町1丁目) 0.0%

第1位 船橋 5-6 (前原西2丁目) 0.0%

(昨年:「八千代 5-4」 Δ 0.8%、「佐倉 5-3」 Δ 0.9%、「勝浦 5-1」 Δ 1.3%)

⑦ 標準地別変動率順位 (マイナス)

第1位 千葉中央 5-1 9 (富士見2丁目) Δ 6.1%

第2位 千葉中央 5-2 2 (富士見1丁目) Δ 6.0%

第3位 千葉中央 5-1 8 (新町) Δ 5.8%

(昨年:「市川 5-2」 Δ 15.5%、「市川 5-5」 Δ 13.9%、「市川 5-3」 Δ 13.7%)

イ 価格

① 商業地の県平均価格は 249,700 円/m²、昨年より 100 円上昇した。

(昨年は 249,600 円/m²で、一昨年より 17,500 円下落)

② 市区町村別の平均価格順位

第1位 市川市 601,700 円/m²

第2位 浦安市 599,500 円/m²

第3位 柏市 497,700 円/m²

(昨年:市川市 613,000 円/m²、浦安市 608,800 円/m²、柏市 506,500 円/m²)

③ 標準地別の価格順位

第1位 千葉中央 5-1 (富士見2丁目) 1,750,000 円/m²

第2位 柏 5-1 (柏1丁目) 1,490,000 円/m²

第3位 柏 5-3 (旭町1丁目) 1,150,000 円/m²

「千葉中央 5-1」は、JR 千葉駅前広場に接面し、店舗・事務所等が建ち並び、繁華性の高い商業地域内にあり、昭和 62 年から連続して県内最高価格となっている。

(昨年:「千葉中央 5-1」1,850,000 円/m²、「柏 5-1」

1,490,000 円/m²、「千葉中央 5-2 2」1,170,000 円/m²)

(5) 準工業地

ア 変動率等

① 準工業地の県平均変動率は、 Δ 2.0%となった。

(22年 Δ 4.0%、21年 Δ 3.1%、20年 3.9%、19年 1.3%)

② 調査対象 18 市区の平均変動率は、1 市で横ばい、16 市区で下落となった。

印西市は新規調査。(昨年:横ばい 1 市、下落 17 市区町)

- ③ 市区町別の平均変動率順位
- | | | |
|-----|--------|--------|
| 第1位 | 浦安市 | 0.0% |
| 第2位 | 市川市 | △ 0.8% |
| 第3位 | 千葉市美浜区 | △ 1.0% |
- (昨年：浦安市 0.0%、千葉市美浜区△2.4%、佐倉市△2.5%)
- ④ 継続調査地点 39 地点の内、2 地点で横ばい、37 地点で下落となった。
(昨年：横ばい 2 地点、下落 40 地点)
- ⑤ 標準地別変動率順位
- | | | |
|-----|--------------------|--------|
| 第1位 | 浦安 7-2 (鉄鋼通り 2 丁目) | 0.0% |
| 第1位 | 市川 7-1 (二俣 1 丁目) | 0.0% |
| 第3位 | 美浜 7-1 (新港) | △ 0.7% |
- (昨年：「浦安 7-1」・「浦安 7-2」 0.0%、「美浜 7-1」 △1.5%)

イ 価格

- ① 準工業地の県平均価格は 67,600 円/㎡、昨年より 1,800 円下落した。
(昨年は 69,400 円/㎡で、一昨年より 2,000 円下落)
- ② 市区町別の平均価格順位
- | | | |
|-----|-----|-------------|
| 第1位 | 浦安市 | 142,000 円/㎡ |
| 第2位 | 市川市 | 126,500 円/㎡ |
| 第3位 | 佐倉市 | 112,000 円/㎡ |
- (昨年：浦安市 142,000 円/㎡、市川市 127,500 円/㎡、佐倉市 115,000 円/㎡)
- ③ 標準地別の価格順位
- | | | |
|-----|--------------------|-------------|
| 第1位 | 浦安 7-2 (鉄鋼通り 2 丁目) | 147,000 円/㎡ |
| 第2位 | 浦安 7-1 (湊) | 137,000 円/㎡ |
| 第3位 | 市川 7-1 (二俣 1 丁目) | 132,000 円/㎡ |
- (昨年：「松戸 7-3」 154,000 円/㎡、「浦安 7-2」 147,000 円/㎡、
「浦安 7-1」 137,000 円/㎡)

(6) 工業地

ア 変動率等

- ① 工業地の県平均変動率は、△1.7%となった。
(22年△3.6%、21年△2.5%、20年 6.0%、19年 1.2%)
- ② 調査対象 15 市区の平均変動率は、15 市区全てで下落した。
(昨年：下落 15 市区)
- ③ 市区別の平均変動率順位
- | | | |
|-----|--------|--------|
| 第1位 | 千葉市美浜区 | △ 0.8% |
| 第2位 | 市川市 | △ 0.9% |
| 第3位 | 習志野市 | △ 0.9% |
- (昨年：千葉市美浜区△1.6%、八千代市△2.0%、千葉市稲毛区△2.4%)
- ④ 継続調査地点 39 地点の内、5 地点で横ばい、34 地点で下落した。
(昨年：下落 全 42 地点)

⑤ 標準地別変動率順位

第1位 美浜9-4 (新港) 0.0%

第1位 市川9-3 (高浜町) 0.0%

第1位 市川9-1 (塩浜3丁目) 0.0%

第1位 船橋9-2 (日の出2丁目) 0.0%

第1位 柏 9-3 (青田新田飛地) 0.0%

(昨年:「美浜9-4」 Δ 1.1%、「美浜9-1」 Δ 1.3%、「八千代9-3」 Δ 1.5%)

イ 価格

① 工業地の県平均価格は47,800円/㎡、昨年より1,000円下落した。

(昨年は48,800円/㎡で、一昨年より1,900円下落)

② 市区別の平均価格順位

第1位 市川市 111,800円/㎡

第2位 船橋市 66,500円/㎡

第3位 柏市 58,700円/㎡

(昨年:市川市113,000円/㎡、船橋市67,200円/㎡、習志野市59,300円/㎡)

③ 標準地別の価格順位

第1位 市川9-4 (田尻1丁目) 154,000円/㎡

第2位 市川9-1 (塩浜3丁目) 103,000円/㎡

第3位 市川9-3 (高浜町) 100,000円/㎡

(昨年:「市川9-4」158,000円/㎡、「市川9-1」103,000円/㎡、「市川9-3」100,000円/㎡)

(7) 市街化調整区域内宅地

ア 変動率等

① 市街化調整区域内宅地の県平均変動率は Δ 2.5%となり、平成4年から引続き下落している。(22年 Δ 4.3%、21年 Δ 3.3%、20年 Δ 0.6%、19年 Δ 2.1%)

② 調査対象23市区町の平均変動率は、1市で横ばい、22市区町で下落した。

(昨年:下落 全25市区町村)

③ 市区町村別の平均変動率順位

第1位 市川市 0.0%

第2位 印西市 Δ 1.5%

第3位 袖ヶ浦市 Δ 1.6%

(昨年:富津市 Δ 2.8%、成田市 Δ 3.0%、木更津市 Δ 3.1%)

④ 継続調査地点53地点の内、1地点で横ばい、52地点で下落した。

(昨年:下落 全54地点)

⑤ 標準地別変動率順位

- 第1位 市川10-1 (柏井町2丁目) 0.0%
第2位 柏 10-3 (藤ヶ谷新田) △0.8%
第3位 木更津10-3 (高柳) △1.0%
(昨年:「木更津10-5」△1.8%、「成田10-1」△2.3%、
「成田10-4」△2.7%)

イ 価格

- ① 市街化調整区域内宅地の県平均価格は23,300円/㎡、昨年より300円下落した。
(昨年は23,600円/㎡で、一昨年より1,100円下落)
- ② 市区町村別の平均価格順位
- 第1位 流山市 54,000円/㎡
第2位 市川市 52,500円/㎡
第3位 千葉市若葉区 46,000円/㎡
(昨年:流山市55,500円/㎡、市川市52,500円/㎡、千葉市若葉区
47,500円/㎡)
- ③ 標準地別の価格順位
- 第1位 若葉10-2 (加曽利町) 56,000円/㎡
第2位 流山10-1 (上貝塚字稲荷内) 54,000円/㎡
第3位 市川10-1 (柏井町2丁目) 52,500円/㎡
(昨年:「若葉10-2」58,000円/㎡、「流山10-1」55,500円/㎡、
「市川10-1」52,500円/㎡)

(8) 現況林地

- ① 現況林地の県平均変動率は△3.4%と引き続き下落している。
(22年△4.7%、21年△4.3%、20年△2.0%、19年△6.6%)
- ② 現況林地の県平均価格は1,630円/㎡、昨年より50円下落した。
(昨年は1,680円/㎡で、一昨年より90円下落)
- [調査市及び地点数]
千葉市緑区、木更津市、成田市、市原市、八千代市、印西市、白井市の各1地点
・・・計7地点